

生野区学校教育フォーラム「学校選択制と中学校給食について」及び インターネットアンケート結果概要

実施期間：平成 25 年 5 月から平成 25 年 6 月

対 象 者：小学校、幼稚園、保育園保護者及びインターネット、
学校教育フォーラム参加者

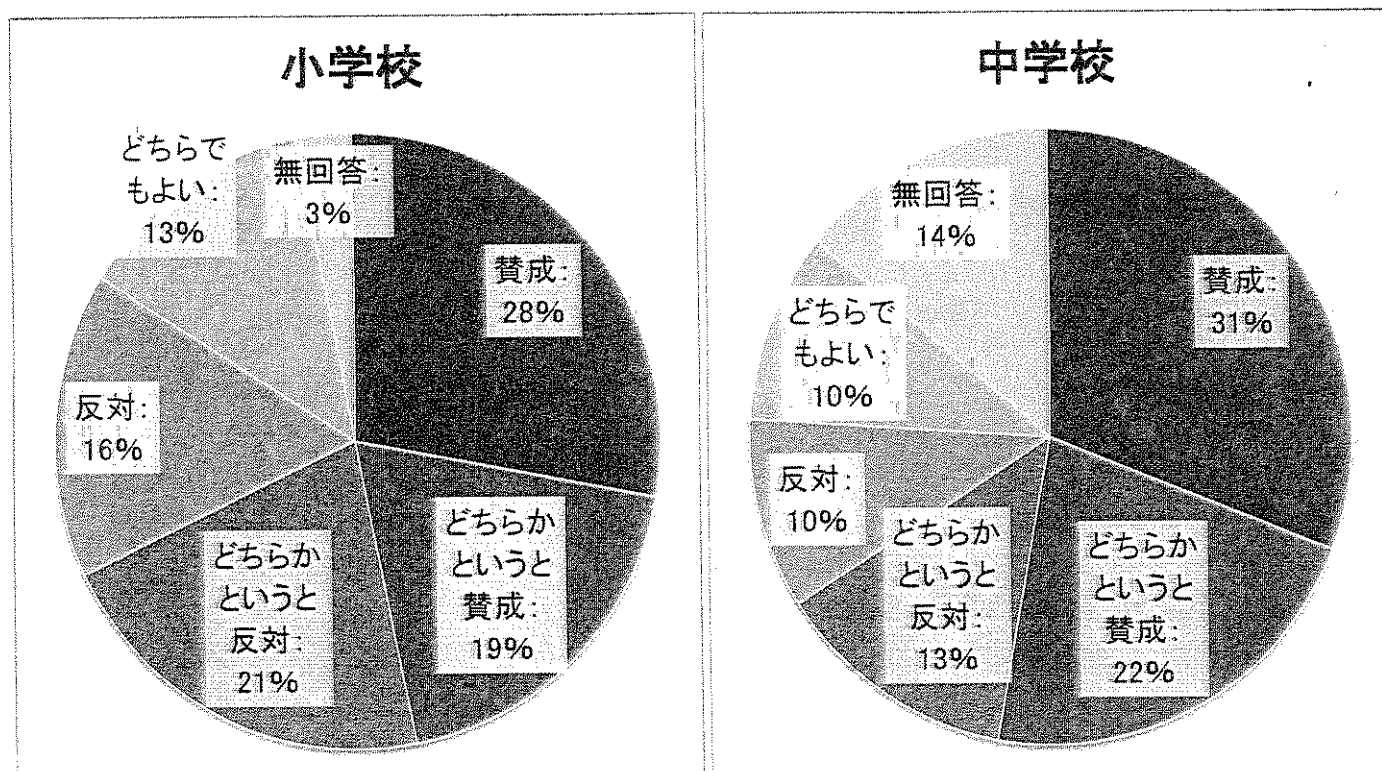
内 容：学校選択制と中学校給食について

回 答 数：合計 6,252 件

(内訳) ・ 小学校・幼稚園・保育園の保護者	6,045 件
・ インターネット回答及び直接持参者	127 件
・ 学校教育フォーラム参加者	80 件

【アンケート結果】

学校選択制に賛成？反対？



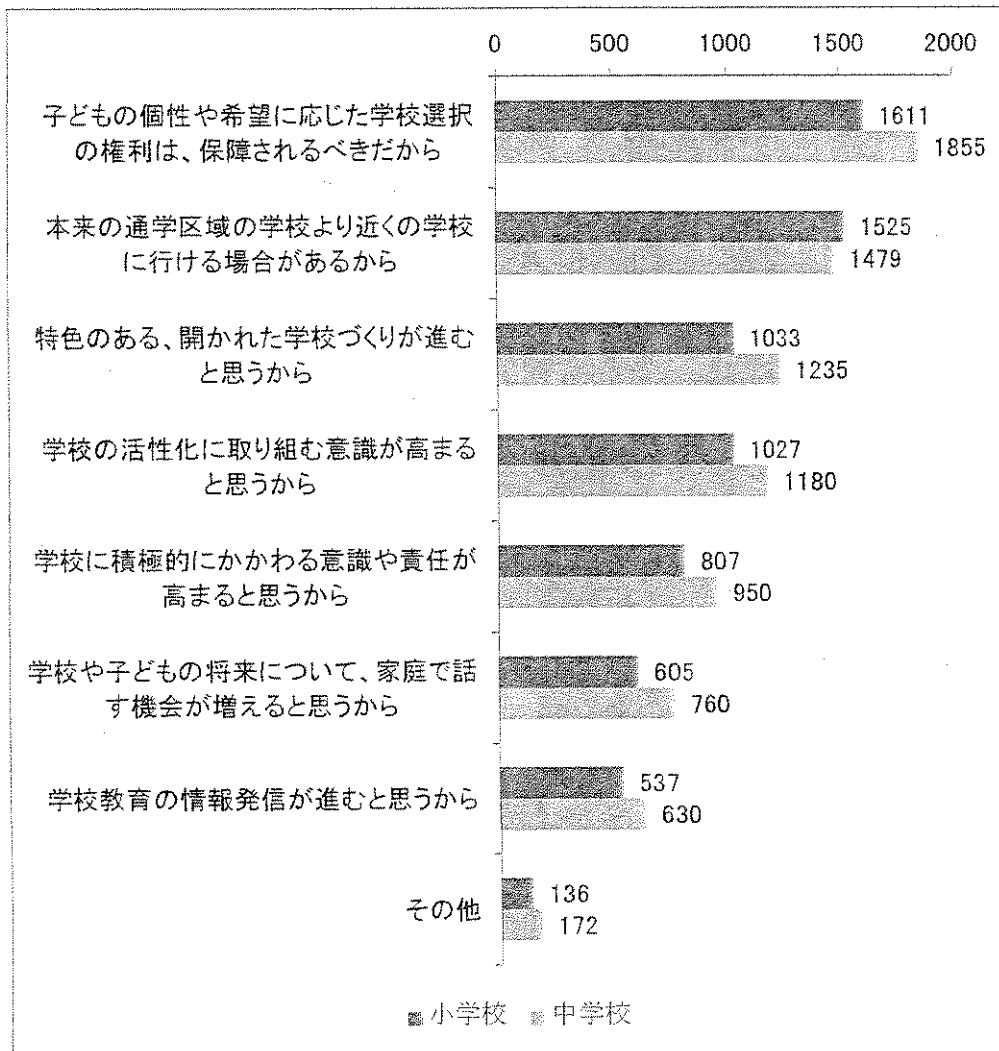
大阪市では、居住地による通学区域に基づいて、児童生徒が就学すべき学校を指定しています。生野区では、19 の小学校区、9 つの中学校区を指定しています。

【学校選択制とは】

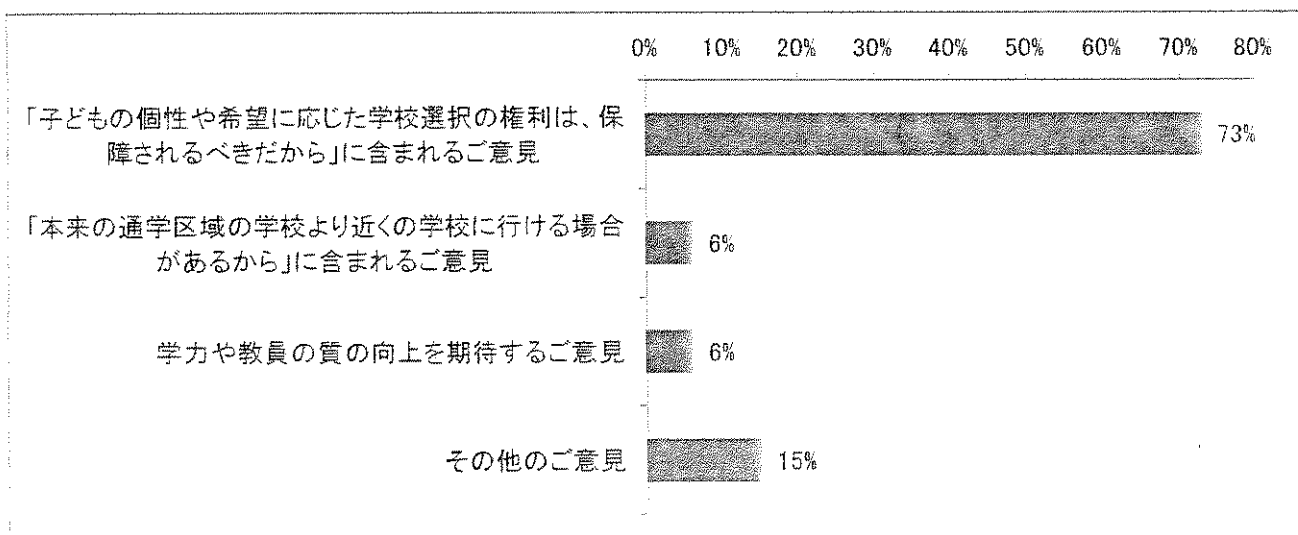
小・中学校に入学する際に、居住地により定められた学校以外の学校を希望により選択できる制度

です。

「賛成」「どちらかという賛成」と答えた理由（複数回答可）



「賛成」「どちらかという賛成」と答えた方の自由意見



A. 回答項目「子どもの個性や希望に応じた学校選択の権利は、保障されるべきだから」に含まれるご意見

- ・行かせたくない学校がある。(学校が荒れている、いじめなど)
- ・行かせたい学校がある。(学校環境の魅力、入りたい部活・クラブがあるなど)
- ・引越ししても転校しなくて良い。
- ・選択できること自体が良い。
- ・通学の関係で選びたい。(途中に危険な道路がある、祖父母の家が近いなど)

B. 回答項目「本来の通学区域の学校より近くの学校に行ける場合があるから」に含まれるご意見

- ・通学区域で決められた学校が家から遠く、(学校を選択できれば) 事故防止になる。
- ・家から近い方が良い。

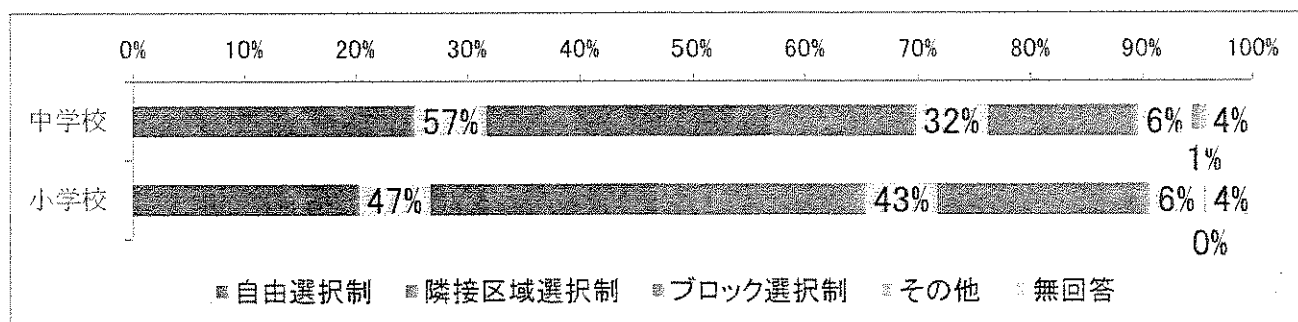
C. 学力や教員の質の向上を期待するご意見

- ・自分の学校が選択されるよう、先生方が一丸となって、今以上に努力してくださると期待できるから。やる気のある先生はやりやすくなるのではと思います。
- ・やる気のない教員が減るから。

D. その他のご意見

- ・他の事情で通学区域以外に通えた方がいいから賛成。たとえば、DV(家庭内暴力)で子どもと母親だけで逃げたりする場合もある。
- ・制服がある所が希望だから。
- ・区をこえて区外へ行きたい。

どのような学校選択制が良いか（賛成の方のご意見）



学校選択制の形態について自由意見

【小学校】

A. 自由選択制を選んだ理由

- ・子どもの個性に合わせて学校を選びたい。
- ・多様な考え方に合わせて選ぶ事ができる方が良い。
- ・隣接区域やブロックであっても学校の質に大差はないため、選択の幅を広げたい。
- ・共働き世帯も増加し、祖母、祖父の校区の学校に通わざるえない場合もある。
- ・幼稚園や保育園の時の子と同じ学校に行ける。

B. 隣接区域選択制を選んだ理由

- ・地域の交流もたもちつつ、各学校にとっても意識が高まる。
- ・あまり遠方からのお友達だと、帰宅後遊べなくなる。
- ・自由選択制では人気が片寄った学校が出る可能性がある。

C. ブロック選択制を選んだ理由

- ・大きく選択制にするには、地域の関係や通学の安全性などの問題が生じるが、ブロックであれば、そのブロックごとに連携をとりやすいと思うので良い。

D. その他を選んだ理由

- ・区内でなく、市内で選べるようにしてほしい。

【中学校】

A. 自由選択制を選んだ理由

- ・小学生とは違い安全性の不安が軽減する。子ども本人に行きたい学校を自由に選ばせたい。
- ・高校進学や将来の事も考えて自由に選択したい。
- ・自分で決めることで自立心も強くなる。
- ・部活動によって選択したい。

B. 隣接区域選択制を選んだ理由

- ・自由選択になると人数のかたよりが必ず出る。
- ・通学の負担の無い範囲内で希望に合った学校を選択できると良いと思う。
- ・あまり遠い学校へ行く事が可能になると地域の付き合いがなくなるので、隣接区域であるなら賛成します。
- ・無理をして遠距離通学をする人も出て来ると思うので、隣接区が良いと思う。

C. ブロック選択制を選んだ理由

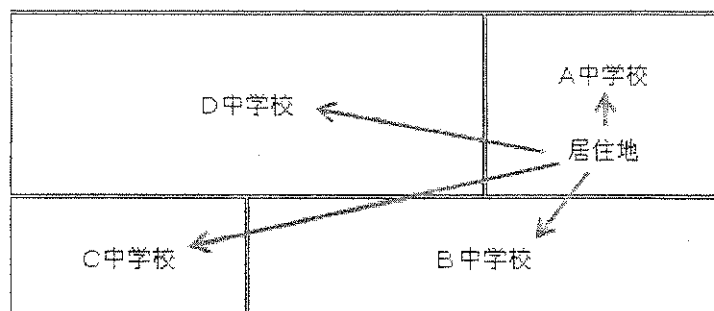
- ・自由選択より範囲が狭く、隣接区域選択ではあまり環境がかわらないから、ブロック選択くらいが丁度よいと思った。

D. その他を選んだ理由

- ・区内でなく、市内で選べるようにしてほしい。

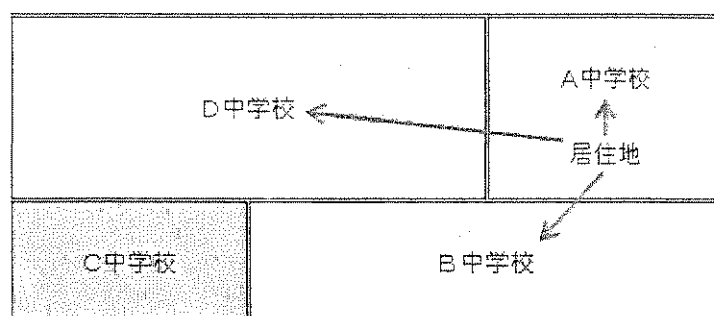
<参考>学校選択制の種類

自由選択制



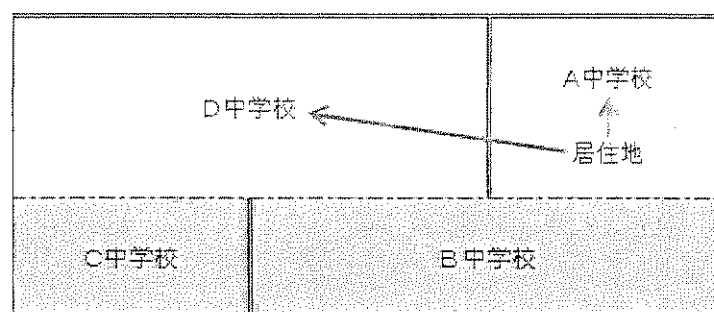
当該区内のすべての学校について、選択を認める制度です

隣接区域選択制



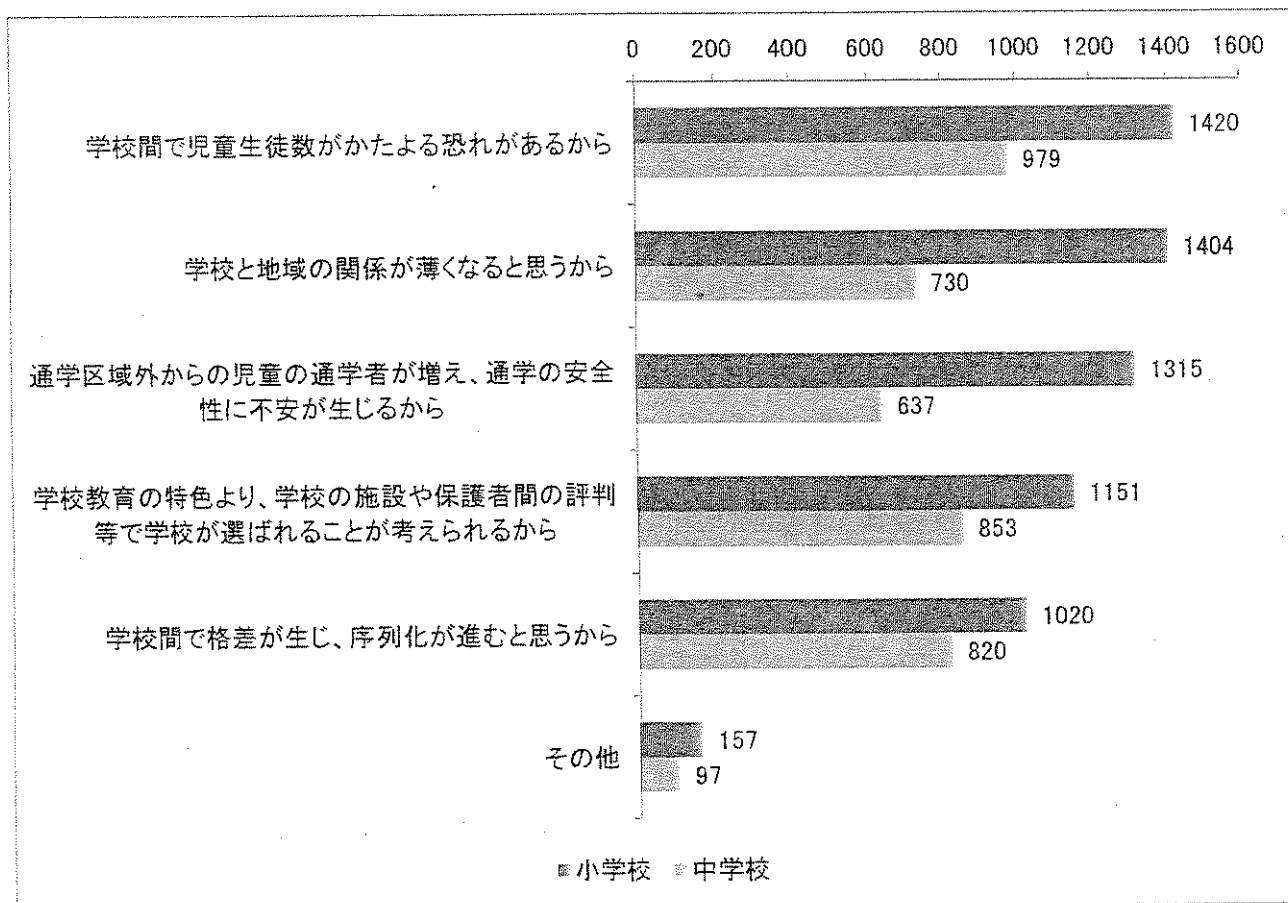
当該通学区域と隣接する学校（区内）の選択を認める制度です

ブロック選択制

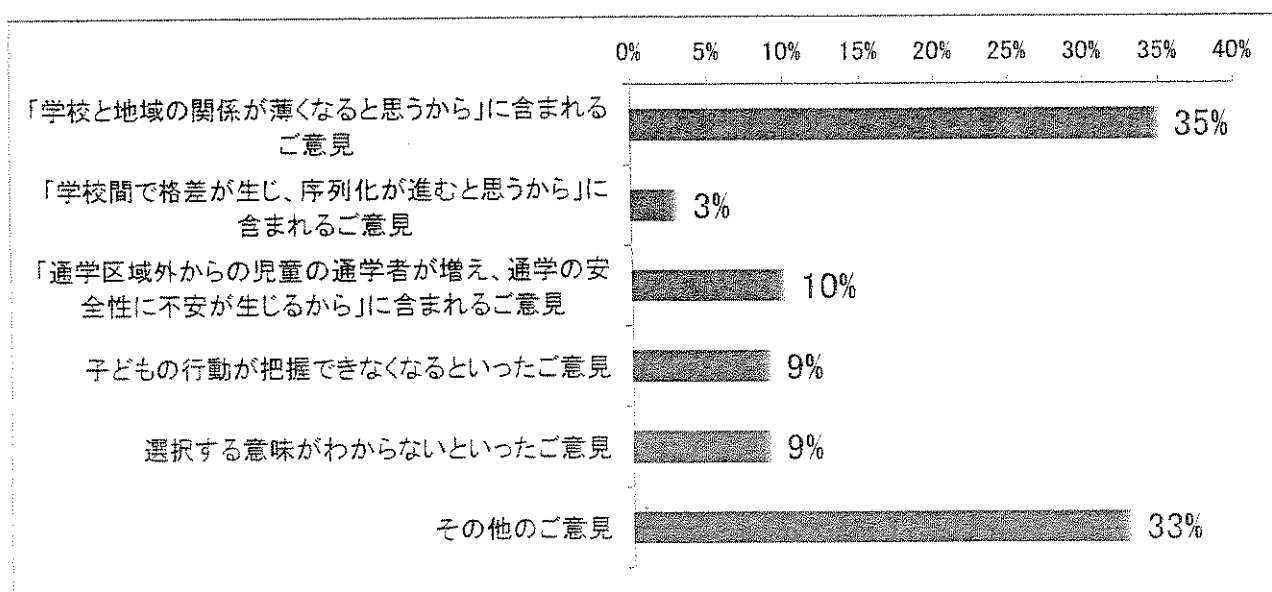


区内を幾つかのブロックに分け、そのブロック内の学校について、選択を認める制度です

「反対」「どちらかという反対」と答えた理由（複数回答可）



「反対」「どちらかという反対」と答えた方の自由意見



A. 回答項目「学校と地域の関係が薄くなると思うから」に含まれるご意見

- ・学校と地域の関係もだが、子ども自身と地域の関係が大切と思うから。
- ・選べない中で（与えられた環境で）多様性のある経験を幼少の頃に体感していくことこそ大切だと感じてるので。子ども同士で遊ばせることが出来る。近所との関係が密になりやすい。地域の環境についても改善されやすい。
- ・子育てをするならこの地域がいいと家を購入しました。やはり、子どもを育てるには、生まれ育った地域で近所の方の中で育つのが望ましいと思う。
- ・まずは生まれたその地域に慣れ親しみ、人との関わりを育てたいから。

B. 回答項目「学校間で格差が生じ、序列化が進むと思うから」に含まれるご意見

- ・人気のある学校に子どもが集中する。

C. 回答項目「通学区域外からの児童の通学者が増え、通学の安全性に不安が生じるから」に含まれるご意見

- ・登下校時の安全性に不安がある。

D. 子どもの行動が把握できなくなるといったご意見

- ・子どもの行動範囲が広くなりすぎて親が子どもの行動を把握しにくくなる。
- ・遊ぶ範囲が拡大し、安全確保が今より難しくなる。

E. 選択する意味がわからないといったご意見

- ・学校というより担任の先生によって差が生じている。その差をなくせば学校選択制は必要ない。

F. その他のご意見

- ・各学校教育の特色が周知されていないから。
- ・抽選に外れ、兄弟で違う学校に通わないといけなくなるかもしれない。